

内視鏡的逆流防止粘膜切除術の施設基準に係る届出書添付書類

1 標榜診療科名（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）					科
2 消化管内視鏡手術について5年以上の経験を有し、早期悪性腫瘍に係る消化管内視鏡手術（区分番号「K526-2」の「2」、「K653」の「2」、「3」及び「K721-4」）を術者として30例以上実施した経験を有する常勤医師の氏名等					
常勤医師の氏名	勤務時間	当該診療科 の経験年数	早期悪性腫瘍に係る消化管内視鏡手術の 術者としての経験症例数（30例以上）		
	時間	年	例		
3 常勤の医師 の氏名等（消化 器内科又は消化 器外科について 5年以上の経験 を有する者2名 以上）	診療科名	常勤医師の氏名	勤務時間	当該診療科の 経験年数	
			時間	年	
			時間	年	
			時間	年	

〔記載上の注意〕

- 「2」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。
- 「2」及び「3」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。
- 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。

**腹腔鏡下総胆管拡張症手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）  
の施設基準に係る届出書添付書類**

<b>1 届出種別</b> ・新規届出（実績期間    年    月～    年    月） ・再度の届出（実績期間    年    月～    年    月）				
<b>2 標榜診療科名（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）</b> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">科 科</div>				
<b>3 腹腔鏡下総胆管拡張症手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）を術者として3例以上実施した経験を有する常勤医師の氏名等</b>				
常勤医師の氏名		勤務時間	腹腔鏡下総胆管拡張症手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）の術者としての経験症例数	
		時間	例	
<b>4 常勤の医師の氏名等（小児外科、外科又は消化器外科について専門の知識及び5年以上の経験を有する者2名以上、そのうち1名以上が10年以上の経験を有する者）</b>	診療科名	常勤医師の氏名	勤務時間	当該診療科の経験年数
			時間	年
			時間	年
			時間	年
<b>5 麻酔科標榜医の氏名</b>				
<b>6 当該保険医療機関における総胆管拡張症に係る手術（区分番号「K 6 7 4」又は「K 6 7 4 - 2」（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）を含む。）の実施症例数</b> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">例</div>				

そのうち、腹腔鏡下総胆管拡張症手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合を含む。）の年間実施症例数	
例	
7 常勤の臨床工学技士の氏名	
8 緊急手術が可能な体制	有                      ・                      無

[ 記載上の注意 ]

- 1 「 1 」は特掲診療料施設基準通知第 2 の 4 の（ 3 ）に定めるところによるものであること。
- 2 「 3 」及び「 6 」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添 2 の様式 52 により添付すること。
- 3 「 3 」及び「 4 」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。
- 4 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。

**腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）  
の施設基準に係る届出書添付書類**

<b>1 届出種別</b> ・新規届出（実績期間    年    月～    年    月） ・再度の届出（実績期間    年    月～    年    月）		
<b>2 標榜診療科名（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）</b>  <div style="text-align: right; padding-right: 20px;">科 科</div>		
<b>3 当該保険医療機関において１年間に実施した肝切除術又は腹腔鏡下肝切除術症例数</b>  <div style="text-align: right; padding-right: 20px;">例</div>		
<b>4 消化器外科の常勤医師の氏名等（３名以上）</b>		
常勤医師の氏名	勤務時間	消化器外科の経験年数 (少なくとも1名は5年以上)
	時間	年
	時間	年
	時間	年
<b>5 病理部門の病理医氏名</b>		
<b>6 緊急手術が可能な体制</b>		有                  ・                  無

**[ 記載上の注意 ]**

- 1 「３」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添２の様式 52 により添付すること。
- 2 「４」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。
- 3 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。